

社会科

使用教材:教科書・資料集・地図帳・ワーク

【学習の目標と学習方法】

- ・社会的事象について関心を深め、知識を身につける。
- ・様々な資料を色々な角度から分析・考察し、公正に判断するとともに、それを適切に表現する力を養う。

<p>授業について *授業は教科書にそって、ワークシートをもとにすすめます。歴史的事象や地理的事象など「事実」として覚えなくてはならないこともたくさんありますが、それをふまえ、「なぜ」「どうして」そうだったのか、考えていくことが大切です。また、学んだことを通して現代社会の見方・考え方を学ぶことが重要となります。</p> <p>生徒のみなさんに *社会科では地図帳は必需品です。新しい地名を学んだら必ず地図で確認する習慣をつけましょう。(地球儀があればさらに良いです) *新聞を読んだりニュースを見たりして、国内や世界の状況について関心をもってみましょう。そして、家の人とその話題で話ができるとう良いです。</p>	<p>家庭学習について *主にプリント学習となりますので、プリント1枚が終わったら、その都度復習しましょう。とくに、空欄・穴埋めの語句は重要語句になるので、しっかり覚えてください。自分の考えを記入する欄や単元のまとめをする欄の振り返りも忘れずにしましょう。</p> <p>試験前はこのように取り組もう *重要語句はただ覚えるだけではなく、語句を使いこなせるようにしてください。 *歴史では、主な出来事を年表にまとめ、流れをつかむと良いです。 *地理では、国名や位置をしっかりと覚え、使用した資料にも目を通しておきましょう。 *重要語句は正しい漢字で書けるように、何回も練習しましょう。</p>
--	--

	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
評価観点	社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求している。	社会的な事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色・相互の関連を多面的・多角的に考察し、様々な考えを踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現する。	社会的な事象に関する様々な資料から有用な情報を適切に選択し、効果的に活用している。	社会的な事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身に付けている。
評価資料	・授業への取り組み ・提出物(ワーク、宿題) ・ワークシートの提出状況と内容 ・授業準備	・定期考査 ・単元(小)テスト ・課題プリント ・レポート(自分の考えを端的にまとめる) ・ワークシートの内容	・定期考査 ・単元(小)テスト ・課題プリント ・白地図の作業 ・年表の作成 ・レポート(適切な資料を活用しわかりやすくまとめる)	・定期考査 ・単元(小)テスト

1年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計105h
	<歴史> 第1章 歴史の移り変わりを考えよう(3) 第2章 原始・古代の日本と世界(20)			<地理> 第1章 世界の姿(5) 第2章 世界各地の人々の生活と環境(9)		夏休み	<地理> 第3章 世界の諸地域 アジア、ヨーロッパ、アフリカ、北アメリカ(25)		<地理> 第3章 世界の諸地域 南アメリカ、オセアニア(11)		冬休み	<歴史> 第3章 中世の日本と世界(17)	
2年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計105h
	<歴史> 第4章 近世の日本と世界(19)			<地理> 第1章 世界の姿(8)	<地理> 第2章 世界と比べた日本の地域的特色(11)	夏休み	<地理> 第3章 日本の諸地域 九州地方 中国・四国地方 近畿地方 中部地方 関東地方 東北地方 北海道地方(35)		<地理> 第4章 身近な地域の調査(4)		冬休み	<歴史> 第5章 近代の幕開け(10) 第6章 近代の日本と世界(18)	
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計140h
	<歴史> 第6章 近代の日本と世界(16) 第7章 二度の世界大戦と日本(16) 第8章 現代の日本と世界(8)			<公民> 第1章 現代社会と私たちの生活(12)	夏休み	<公民> 第2章 個人の尊重と日本国憲法(22)	<公民> 第3章 現代の民主政治と社会(24)		<公民> 第4章 私たちの暮らしと経済(消費生活と経済)(12)		冬休み	<公民> 第4章 私たちの暮らしと経済(生産と労働、価格、金融、政府の役割)(18)	